学校番号	3035

令和８年度　英語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
英語	総合英語Ⅱ	4	第２学年	教科書「Heartening English Communication Ⅱ」(桐原書店) 副教材「Heartening English CommunicationⅡ 学習ノート」(桐原書店) 「Heartening English CommunicationⅡ 4技能学習 Naviブック」(桐原書店) 「Smart Reader 英語の語順感覚を身につける読解トレーニング Approach」(いいずな書店) 「大学入試完全攻略講座①英語長文問題演習【必修編】合格のための極意12」(桐原書店) 「Cutting Edge Green 大学入試長文読解問題集」(エミル出版) 「問題パターン別 解法トレーニング Listening Scope STANDARD」(いいずな書店) 「改訂版 LEAP 必携英単語」(数研出版)

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・総合英語の授業は４技能の力(「話すこと」、「書くこと」、「聞くこと」、「読むこと」)をつける授業です。そのため、聞いたり読んだりしたことを基に情報や自分の考えなどについて話したり書いたりする言語活動を多く行います。授業では積極的に活動に参加しましょう。
・1年時に学習した語彙や文法をベースにさらに知識を増やし、それが実際のコミュニケーションでどのように使われるか、ということを意識して学習することが大切です。引き続き「英語を使う」ということを意識して学習しましょう。
・音読は英語学習の中でとても大切な練習の一つです。英語のリズムやイントネーションに気をつけ、聞いている人にきちんと伝わるような音読を心がけましょう

2 学習の到達目標（「CAN-DOリスト」の形での学習到達目標）

【第２学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと (やり取り)	話すこと (発表)	書くこと
学習到達目標	・日常的な挨拶ができ、身の回りで起こったことや経験したことなどについて、やりとりをすることができる。 ・ゆっくりはっきりと話されれば、外国の文化・風習など馴染みのないことでも、その概要を理解することができる。	・小説などを読み、背景を踏まえ、事実関係だけではなく、登場人物の気持ちなどを把握し、気持ちに応じて適切な速度や声の調子で音読することができる。 ・易しい英語で書かれた物語を読み切り、全体の筋を理解することができる。	・趣味など身近なトピックについて、事前準備の上、意見の交換をすることができる。 ・身近なトピック、自分の周りのことについて簡単な英語を使って、即興で意見交換ができる。	・身近なトピック（自分のこれまでの経験・将来の夢や希望など）について簡単な説明をすることができる。 ・身近なトピックについて、前もって準備し、メモを見るなどしながら理由と具体例を添えて、説明することができる。	・旅行など自分の行動について、物事の順を追って筋道立った文章を、いくつかの段落で書くことができる。 ・興味のある社会的なトピックに関して、読んだり聞いたりした内容の要点を文章で書くことができる。

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度

観点の趣旨	英語の語彙、文法、構文などの正しい知識を獲得している。リスニングやライティング、コミュニケーションにおいて、場面や状況に対応した適切な表現や語句などを獲得している。	自らの置かれている状況や場面に応じ、また書き手話し手の意図を正しく汲み取り、獲得した知識から、相応しい語彙や表現を選び、適切に表現したり、自分の意見を伝えたりすることができる。	教えてもらうだけではなく、自ら進んでより深く英語を理解できるよう学習に取り組んでいる。また積極的に英語を使用しようとする姿勢がみられる。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
前期	Lesson 1 Lesson 2	聞くこと	a:日本文化についてのインタビュー・カレーの歴史の要点を理解できる。 b:日本文化に対するインタビューについて必要な情報を聞き取っている。 c: 日本文化に対するインタビューについて必要な情報を聞き取ろうとしている。	定期考査 リスニング
		読むこと	a:インタビュー・説明文に関する語句などの意味を理解している。 b:インタビュー・説明文に関する英文を読み内容を理解している。 c:インタビュー・説明文に関する英文を読み内容を理解しようとしている。	定期考査 記述問題
		話すこと 発表・やり取り	a:インタビュー・説明文の中で使用される語句の意味用法を理解している。 b:日本文化やカレーの歴史について簡単な語句で話している。 c:日本文化やカレーの歴史について簡単な語句で話そうとしている。	スピーキング テスト
		書くこと	a:未来表現・時制の一致・未来完了形・前置詞を理解している。 b:日本文化やカレーの歴史について要約を書いたりしている。 c:日本文化やカレーの歴史について要約を書こうとしている。	定期考査 記述問題
	中間考査			
	Lesson 3 Lesson 4 Lesson 5	聞くこと	a: 様々なトピック（自転車利用・メール・BGM について）を聞いて要点を理解できる。 b: 自転車利用・メール・BGM について必要な情報を聞き取っている。 c: 自転車利用・メール・BGM について必要な情報を聞き取ろうとしている。	定期考査 リスニング
		読むこと	a:様々なトピックに関する語句などの意味を理解している。 b:様々なトピックに関する英文を読んで内容を理解している。 c:様々なトピックに関する英文を読んで内容を理解しようとしている。	定期考査 記述問題
		話すこと 発表・やり取り	a: 自転車利用・メール・BGM を表す語句の意味や用法を理解している。 b:様々なトピックについて簡単な語句や文を用いて話している。 c:様々なトピックについて簡単な語句や文を用いて話そうとしている。	スピーキング テスト
		書くこと	a:助動詞、動名詞、不定詞の形式や意味、用法を理解している。 b 様々なトピック:についてまとまりのある文章を書いている。 c: 様々なトピックについてまとまりのある文章を書こうとしている。	定期考査 記述問題
	期末考査			
後期	Lesson 6 Lesson 7	聞くこと	a:ゲームの効果・国際協力の話を聞いて要点を理解できる。 b:ゲームの効果・国際協力について必要な情報を聞き取っている。 c:ゲームの効果・国際協力について必要な情報を聞き取ろうとしている。	定期考査 リスニング
		読むこと	a:ゲームの効果・国際協力ボランティアに関する語句などの意味を理解している。 b:ゲームの効果・国際協力ボランティアに関する英文を読んで内容を理解している。 c:ゲームの効果・国際協力ボランティアに関する英文を読んで内容を理解しようとしている。	定期考査 記述問題
		話すこと 発表・やり取り	a:意見交換をする際に必要な表現や語句の意味や用法を理解している。 b:ゲームの持つメリット、デメリットついて簡単な語句や文を用いて話している。 c:ゲームの持つメリット、デメリットについて簡単な語句や文を用いて話そうとしている。	スピーキング テスト

		書くこと	a:第４文型・分詞構文の形式や意味、用法を理解している。 b:物事の２面性や自分の知らないところで起こっている問題についてまとまりのある文章を書いている。 c:物事の２面性や自分の知らないところで起こっている問題についてまとまりのある文章を書こうとしている。	定期考査 記述問題
	中間考査			
	Lesson 8 Lesson 9 Lesson10	聞くこと	a:様々なトピック（科学と伝統・未来のロボット・月について）を聞いて要点を理解できる。 b: 科学と伝統・未来のロボット・月についてについて必要な情報を聞き取っている。 c: 科学と伝統・未来のロボット・月についてについて必要な情報を聞き取ろうとしている。	定期考査 リスニング
		読むこと	a: 科学と伝統・未来のロボット・月についてに関する語句などの意味を理解している。 b: 科学と伝統・未来のロボット・月についてに関する英文を読んで内容を理解している。 c: 科学と伝統・未来のロボット・月についてに関する英文を読んで内容を理解しようとしている。	定期考査 記述問題
		話すこと 発表・やり取り	a:ディベートやスピーチをする際に必要な語句の意味や用法を理解している。 b:科学と伝統について簡単な語句や文を用いて話している。 c:科学と伝統について簡単な語句や文を用いて話そうとしている。	スピーキング テスト
		書くこと	a:比較、関係詞、仮定法の形式や意味、用法を理解している。 b:ロボットとの共生についてまとまりのある文章を書いている。 c:ロボットとのについてまとまりのある文章を書こうとしている。	定期考査 記述問題
	期末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度